

市民生きもの調査員の募集

なごや生物多様性センターとなごや生物多様性保全活動協議会では、随時、「市民生きもの調査員」を募集しています。市民調査に登録いただいた方には、センターと協議会が取り組む生きもの調査や講習会のご案内、調査結果などをお知らせします。

水生植物に関する情報をお寄せください

「なごや生物多様性センター」では、皆さまの身近な場所（ため池や公園、河川など）に生育する水生植物の情報（種類・確認日・確認場所・写真など）を収集し、今後の調査や希少種の保護、外来植物の防除を行う上での参考にしています。 ※外来植物であっても、すぐに防除を行うわけではありませんので、ご了承ください。

水辺で確認される主な外来植物



外来スイレン



キショウブ



ホテイアオイ

外来スイレンやキショウブ、ホテイアオイなどの外来植物だけでなく、在来植物の情報も収集しております。皆さまがお持ちの情報を「なごや生物多様性センター」までお寄せください。

発行元

なごや生物多様性保全活動協議会
事務局: なごや生物多様性センター

住所: 名古屋市天白区元八事五丁目230番地
(地下鉄塩釜口駅2番または3番出口から徒歩5分)

TEL: 052-831-8104 FAX: 052-839-1695

e-mail: bdnagoya@kankyokyouku.city.nagoya.lg.jp

なごや生物多様性保全活動協議会ウェブサイト

<http://www.bdnagoya.jp>

なごや生物多様性センターウェブサイト

<http://www.kankyo-net.city.nagoya.jp/biodiversity/>



入れないで!!

きれいな

スイレン

で困ってます...

名古屋に110か所あるため池のうち、24か所で外来スイレンの生育が確認されました。人の手によって植えられた外来スイレンが、多くの生きものに影響を及ぼしていることが分かり、現在、その対策を行っています。

外来スイレンって?

ヨーロッパを原産とするセイヨウスイレンなどを品種改良して作られた、耐寒性を持った多年草の園芸品種です。



初夏から秋にかけ、水面に広がる葉の隙間から白や赤、ピンクなどの花を咲かせます。



在来種
ヒツジ
グサ

日本にはヒツジグサというスイレンが自生していますが、名古屋市内では絶滅してしまいました。

愛知県では、「自然環境の保全及び緑化の推進に関する条例」に基づいて、県内の在来生物を圧迫し、その生態系に著しく悪影響を及ぼすおそれのある生物を公表しています。外来スイレンも公表種に含まれており、**野外に放つことや種をまくことが禁止されています。**

なごや生物多様性保全活動協議会
なごや生物多様性センター

外来スイレンが増えると、どうなるの？

春にいち早く発芽し成長するため、水面全体を覆い尽くすほどに繁茂しているため池もあります。その結果、水中で光合成を行う多くの在来植物が生育を阻害され、水生生物の生息しづらい貧酸素状態となってしまいます。また、冬季に枯れた葉や茎などは、池底に堆積して水質を富栄養化にし、水生生物の生育に影響を与えています。

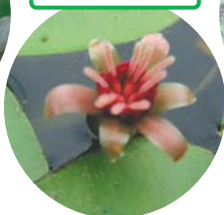


外来スイレンによって、希少な在来の生きものが生育を脅かされるおそれがあります



ガガブタ
(絶滅危惧種)

ジュンサイ
(準絶滅危惧種)



ヒシ



イヌタヌキモ
(準絶滅危惧種)



モツゴ



メダカ
(絶滅危惧種)



※「絶滅危惧種」「準絶滅危惧種」の表記は「名古屋市版レッドリスト2010」をもとにしています

どんな対策をしているの？

取り除き



遮光シートの被覆による
外来スイレンの除去

スイレンの上を覆うように遮光シートを設置したところ、1年後にはスイレンが枯れていることを確認しました。(東山新池)



刈り取りによる
外来スイレンの除去

水面に展開する浮葉だけでなく、池底にある根茎ごと取り除かなければならないことを確認しました。(塚ノ杵池)



外来スイレンを取り除くことで、ヒシやマツモなど、在来植物の生育が確認されました。

分布状況の調査



名古屋市のため池を調査した結果、東山新池(千種区)、平池(守山区)、四朗管池(緑区)、デッチョ池(名東区)、塚ノ杵池(名東区)を始めとする24か所で外来スイレンの生育が確認されました。

在来の生きものへの影響は、外来スイレンだけなの？

希少な在来の植物は、身近な所でみられるコイやアメリカザリガニ、ミシシippアカミミガメなど植物を食べる生きものによっても生育を脅かされています。



コイ



アメリカザリガニ



ミシシippアカミミガメ